

令和7年度第2回吾妻地域保健医療対策協議会及び第2回同協議会地域医療構想部会 議事概要

○日 時：令和7年10月23日（木）17：30～19：00

○場 所：吾妻保健福祉事務所 大会議室

○出席者：吾妻地域保健医療対策協議会・地域医療構想部会委員31名中29名出席
事務局7名

1 開 会

2 あいさつ

3 議 題

(1) 新たな地域医療構想について

○資料1に基づき事務局（吾妻保健福祉事務所）から説明

（委員）

吾妻地域の人口は、2020年の5.1万人から2040年には3.5万人まで減少する見込みである。昨年の出生数は僅か163人で、人口減少は非常に深刻な状況である。

各病院や町村においても努力しているが、個々の取り組みでは限界がある。吾妻郡全体で一緒に考え、協力し合う体制づくりが重要である。地域の安定のため、病院の存在は不可欠であると考える。

(2) かかりつけ医機能報告制度について

○資料2に基づき事務局（吾妻保健福祉事務所）から説明

(3) 病床数適正化支援事業について

○資料3に基づき事務局（吾妻保健福祉事務所）から説明

(4) 令和6年度病床機能報告の結果について

○資料4に基づき事務局（吾妻保健福祉事務所）から説明

4 その他

（委員）

日本の病院の7割程度が赤字経営であり、特に人口減少地域で厳しい状況にある。

当院では、県外から赴任した看護師や研修医等が活躍しているが、職員宿舎の老朽化の問題を抱えている。宿舎の新設は困難であり、病院の縮小が地域の衰退につながることを懸念している。医療の安定が地域の活性化に寄与することを念頭に御検討いただきたい。

5 閉 会